

おうちの方へ

10月に入り、秋の気配が感じられるようになりました。朝夕の気温が低くなることが多くなり、発熱や頭痛、腹痛などの風邪症状で来室する児童が増えてきました。学校では、新型コロナウイルス感染症だけではなく手足口病やRSウイルスなどの感染症も出ています。油断せずにマスク、手洗い、友達との距離などの感染症対策が徹底されるよう指導していきたいと思います。「スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋・・・」修学旅行や遠足などの行事も予定されています。楽しく取り組めるように、お子さんの健康管理への御協力を引き続きよろしくお願い致します。

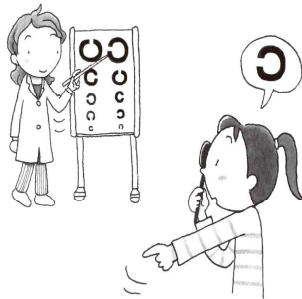
【10月10日は目の愛護デーです！目にやさしい生活できていますか？】

希望者に視力検査を行います！

お子さんに「最近、黒板の字が見づらい」と言ったり、物を見るときに目を細めたりする様子はありませんか？視力が低下しているのかもしれません。4月の結果では異常がなくても、この時期に視力が低下することがあります。

希望があれば、保健室で視力検査を実施できます。結果は「視力検査結果通知」を本人に渡します。

お子さんと相談して、希望される場合は、担任か保健室にお知らせください。



疲れ目解消 4つのケア

まばたき

意識してまばたきをして、目の表面を潤そう。



あたためる

血流を良くして、目の周りの筋肉をやわらかくしよう。



遠くを見る

遠くを見て、目をリラックスさせよう。



眼球ストレッチ

眼球を上下・左右に動かして、目の筋肉をほぐそう。



計画的に予防接種を受けましょう！

近年インフルエンザの流行が少なかったため、その分インフルエンザに対する抵抗力が落ちている状況にあり、今年度は流行が懸念されています。韓国やオーストラリアでは、A型インフルエンザの流行が報告されています。症状は、「38℃以上の発熱、咳もしくはのどの痛み」で新型コロナウイルス感染症の症状と似ています。

医療機関に相談しながら、計画的に新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの予防接種を受けましょう。生活習慣を整えて、抵抗力を付けることも大切です。



視力検査の結果をお知らせします。視力の低下が疑われるお子さんは、秋休みなどを利用して眼科受診をお願いします。

学 年	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
裸眼視力が B 以下の児童の割合	22 %	32.9 %	42.1 %	43.3 %	37.7 %	52.6 %
眼科受診が必要な児童のうち未受診者数	8 人	14 人	18 人	25 人	18 人	26 人

視力検査の結果、「B 以下」で未受診の児童に「視力検査結果のお知らせ」を再度配付します。視力の低下を放置してしまうと、症状の悪化や頭痛などの身体症状、集中力の低下につながる場合があります。

秋休みなどを利用して眼科受診することをお勧めします。視力について気になることがある場合には、保健室に御相談ください。



